

酷暑を乗り越えて、この秋は

今年の夏の酷暑は、地球を包み込む温暖化の厳しさを肌で感じさせました。暑いからといってエアコンをフル運転させることが電気の消費を急増させ、これがさらに温暖化に拍車をかけるという悪循環です。また、中越沖地震で原子力発電所が壊れたために、東京などは停電パニックの寸前になりました。

この大津あいあい保育園は開園の時から、地球環境を守るために、太陽光発電を導入していますが、その優位さがいよいよ証明されているように思います。

さて、「あいあい」の園庭では、毎朝、青い琉球朝顔に続いてピンク

の芙蓉の花がいっぱい咲き乱れ、たわわに実ったマスカットが甘い香りを漂わせて食べ頃になってきました。「あいあい畑」には、大根の種がまかれ、ネギ苗が植えられました。



たわわに実るマスカット

大根はお餅つきの時におろしになって、ネギは春にネギ焼きとなつて口を潤します。今から楽しみです。

九月十五日は、第七回うんどう発表会です。今年前半の保育の成果を発表します。太陽の恵みをいっぱい受け、自然の中で遊びこみながら培ってきた力や成長した姿をご覧くださいと念じています。